

DIYと民泊普及による空き家の低コスト利活用(栃木市)

課題と目的	空き家の利活用における低コスト化と多様化
取組内容	DIY及び民泊の啓発
成果	DIYイベント及び民泊セミナーの開催、DIYと民泊パンフレットの作成

取組内容

【DIYイベントの開催】

楽しみながら低コストで空き家をリフォームする体験をしてもらうため、建築士会の協力を得て、市内の空き家においてDIYイベントを開催。

【民泊セミナーの開催】

民泊への注目が高まる中で、空き家を民泊に活用することを提案するとともに、適正な民泊の推進に寄与するため、低コストで始められる空き家ビジネスとして、民泊を紹介。

【民泊とDIYパンフレット作成】

DIYを始めるにあたっての心構えや進め方、民泊事業の概要や申請方法、相談窓口等を紹介。市役所住宅課相談窓口を設置。各イベント時にも適宜配布し、啓発活動に活用する。

成果

【DIYイベント】

合計8日間、22人が参加。参加者からは作業に対して積極的な姿勢が見られ、今後の空き家対策において貴重な情報収集ができた。



【民泊セミナー】

35人が参加。活発な質疑応答が行われた他、実際に民泊を始めたいと考える人もおり、民泊活性化の先駆けとなるであろう。

